

審議結果 〈9月定例会〉

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退

(議長は採決に加わりません)

議案番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議決結果	議長													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
同意第1号	監査委員の選任…任期満了に伴い、石井幸夫氏の推薦につき議会の同意を求めるもの。	同意 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第2号	固定資産評価審査委員の選任…任期満了に伴い、及川秀雄氏の推薦につき議会の同意を求めるもの。	同意 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等(マイナンバー法)の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定…マイナンバー法の改正により、令和6年12月2日をもって、現行の健康保険証等が廃止され、マイナンバーカードと一体化されることから、関係する3つの条例について、所要の改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	多古町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定…法律に係る内閣府令が施行され、家庭的保育事業等の職員等の配置基準が見直されたことにより、所要の改正を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議…マイナンバー法の改正により、被保険者証が廃止されることに伴う千葉県後期高齢者医療広域連合規約の一部改正に際し、関係地方公共団体と協議を行うにあたり議会の議決を求めるもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	一般会計補正予算(第2号)…人事異動に伴う人件費のほか、バス路線維持のための補助金652万7千円、中村学童保育所敷地内に整備する排水工事費771万1千円、境界確定業務の増加による測量など専門技術者の支援委託費1,350万円など、歳入歳出の総額に4,485万2千円を追加し、補正後の予算額を79億8,731万2千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	学校給食センター事業特別会計補正予算(第1号)…人事異動などにおける人件費増額分206万9千円を追加し、補正後の予算額を1億9,816万2千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	介護保険事業特別会計補正予算(第1号)…令和5年度の介護給付費などに対する国・県・社会保険診療報酬支払基金からの補助金などについて、実績による償還金8,472万7千円など合計9,386万6千円を追加し、補正後の予算総額を18億128万1千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	病院事業会計補正予算(第2号)…訪問看護オンライン資格確認システム一式の導入費用として、資本金の収入の予定額に55万5千円を追加し、補正後の予定額の総額を1億7,979万5千円とするともに、資本金の支出の予定額に、68万1千円を追加し、補正後の予定額の総額を2億2,886万円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	水道事業会計補正予算(第1号)…人事異動に伴う人件費20万円を収益的支出の予定額に追加し、補正後の予定額の総額を3億1,742万5千円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	一般会計歳入歳出決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	学校給食センター事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	病院事業会計決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	水道事業会計決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	農業集落排水事業会計決算の認定	認定 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	株式会社多古代表取締役の変更及び輸出事業の中止を求める請願書 請願者 道の駅多古出品者協議会 会長 内堀重信	継続審査 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

請願審査

継続審査と決定

【概要】

道の駅の問題点や課題点を度外視した経営姿勢と現在の取締役を中心とした経営陣に対し、町内出品者の意思を反映した経営の実現を目指すため、株式会社多古の代表取締役の変更と輸出事業の中止を求めるもの。

9月10日、総務産業建設常任委員会に付託された請願書の審査を行いました。委員会には、請願についてより詳しい説明を聞くため、参考人として請願者である道の駅多古出品者協議会の会長と副会長にも出席をいただきました。委員から参考人への質疑応答の後、各委員からの意見を踏まえ、案件の重大さなど、調査確認事項が多分にあることから本定例会中では結論を出さず、継続審査することと決しました。本会議最終日には、その旨委員長から議会に報告がされ、本会議においても採決の結果、継続審査とすることとしました。

継続審査とは…会期中に議決されなかった議案については、次の会期では審査されないとする会期不継続の原則の例外となるもので、委員会に審査を付託された案件を、閉会中にも継続して審査し引き継ぐこと。継続審査とする場合は、本会議での議決が必要。審査の期限は、特に定めのない場合は次の会期までとするのが通例。

令和5年度決算に対し討論

討論

賛成



石渡悦子 議員

健全財政を評価

一般会計歳入総額87億1170万円。歳出総額81億8462万円。実質収支4億8459万円。基金全体では38億1741万円のうち財政調整基金と減債基金の合計は25億5397万円にのぼります。地方債残高は令和3年から約6億円減少し、基金保有高と合わせ町財政の健全な姿と認識いたします。

町税は、圏央道・成田空港機能強化策の影響で8700万円の増。税の徴収率もあがっており財政確保として評価できますが、一方、町税調定額24億3152万円に対し収入未済額は1億2880万

円、不納欠損額2481万円を計上し、住民生活の厳しさやコロナ禍の業績悪化など相まって、さらに二極化が進んでいる様相が見て取れます。

今後の大きな事業のために、基金保有高は堅持したいとの考えは理解できますが、「健全な町民生活」が土台にあつてこそ、町の発展につながります。基金保有高の適正化をはかり、住民の暮らしを守り、弱い立場の方々への光のあたりに、政策的経費として有効に資することを切望いたします。

政策的な主な点では、新規事業である带状疱疹ワクチン助成、子育て支援策3つのゼロ、病児保育、高齢者福祉、介護保険事業、健診事業、定住促進、南玉造崩落現場の盛り土緊急対策工事等々評価いたします。また、納税相談や計画的分納など、納税者の立場に立つた対応は評価されます。法にのっとり、納税の猶予や差し押さえ解除の申請、納税緩和措置の活用により、さらに住民の暮らしを思いやる行政運営を求めます。

※適正化(財政調整基金適正額)：標準財政規模の10%〜20%。町の令和5年度標準財政規模は46億8200万円

反対討論はありませんでした